

いぶき療護苑

社会福祉法人 松の集會 いぶき療護苑 令和4年10月

日を追うごとに、太陽の陽ざしが柔らかく、吹く風が心地よく感じる季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。今年はコロナウイルスの影響で「七夕集会」「夏祭り」「運動会」と恒例行事ができず、楽しみにされた入居者の方々はとても悔しい思いをされたかと思えます。療護苑ではコロナ対策に配慮しつつ施設内でも楽しんでいただける支援を目指していきます。



買い物外出や誕生日のお出掛け外食の代わりにテイクアウトやデリバリー注文などを利用して、なるべくいつもと違った雰囲気をお楽しみしています。また密にならないよう配慮して誕生会や日中活動、余暇時間を楽しんでいます。

日中活動

レジン活動

4月から新たに始めた日中活動ですが大変好評をいただいております。特に女性入居者の方々は目を輝かせながら作っています。自分の作ったヘアピンを毎日付けて大切にしているところを見ると、始めて良かったと思えました。コロナの影響で活動は難しかったりもしますが現在はキーホルダーやマグネット、ヘアピン、髪ゴムを作成して販売することを目標にしています。



季節の創作活動

創作活動は季節を感じられる作品を作り、天井に吊るして楽しんでいます。夏場は花火と風鈴を作りました。最近はマーブリングを行っています。作品の完成度よりも入居者の方との関わりを大事にしながら活動をおこなっています。



ボランティア募集

療護苑では一緒に「日中の活動」や「外出」に行っていたただけるボランティアさんを募集しております。現在、来苑はお断りしていますが状況が落ち着きましたら是非、ボランティアに来て一緒に楽しい時間を過ごしましょう！お待ちしております。